

福中通信 2022 10月号



令和4年 10月1日
発行責任者 市瀬 佐代

○始まる後期

9月の各学年の学校生活予定表に書かれた目標は

- 1年 勉強も部活動もベストをつくる
- 2年 人権劇と福中祭を頑張る
- 3年 基礎学力テストに向けて全力で頑張る
- 2組3組 生き方ルールブック
 - その一 時間の使い方を練習する
 - その二 よい習慣を身につける
 - その三 迷いや不安があっても自分で決める
 - その四 忙しいを楽しいにかえる

どの学年も時期に応じた前向きな目標が書かれていました。毎日、目にする言葉だからこそ、意気込みの感じられる目標は素晴らしいと思います。

後期でも、新たな目標に向かってスタートしてください。

県新人戦が始まっています。試合を応援していると、諦めず、粘り強く取り組む姿が見られ、一人一人の成長を強く感じました。引退した3年生の、常に前向きだった姿が後輩に引き継がれているのを感じます。

南部ブロック新人大会も1日から始まります。自分に負けることなく、ひたむきに頑張ってください。自分の限界に挑戦してきてください。応援しています。

○国語科研究授業 3年生

3年生が俳句会をしました。クラス全員の俳句から良いと思った俳句をタブレットを使って選びました。

得票が多かったベスト3を紹介しします。

- 1位「高校野球前向く君への応援歌」
- 2位「ずっと寝て課題におわれる夏休み」
- 3位「鳴り響く風鈴の音色窓辺から」

市内の国語科の先生方に見守られ、緊張しつつ楽しい句会の時間でした。



○あわっ子心の健康づくり出前授業

鳴門教育大学小倉先生を講師にお迎えし、「SNSやネットとの上手な付き合い方」についての授業がありました。授業は、自分の「いまの調子」を絶不調(0)から絶好調(6)の数字で表し、答えをタブレットで送ることから始まりました。

最初にゲームやSNSのメリット、デメリットを出し、次にネット依存症について確認し、最後にネット時間を減らすための工夫を考え発表しました。ネット依存解消のためには、SNSよりもっと楽しいこと、魅力的なことがあるということ、体験を通じて知ることが大切だと教えていただきました。



保健・体育委員会が運営し、会の挨拶、進行、お礼の言葉等、大変よくできました。

○郡市対抗陸上競技大会

9月23日、ポカリスエットスタジアムで開催されました。阿南市代表として、三段跳びでUさん、男子400mでKさんが出場しました。緊張の中、精一杯頑張っていました。



○市中学校英語弁論大会

9月20日、市文化会館で開催され、学校代表として、Kさん、Sさんが出場し、堂々としたスピーチができました。練習は夏休みから始まり、英語の先生、ALTの先生のご指導を受けながら、暑い中頑張って取り組んでいました。文化祭で弁論を披露してくれる予定です。楽しみにしています。

○1年生総合学習 水稲の生育観察

バケツで育てた稲の刈り取りをしました。刈り取った稲穂を干して、乾いた稲穂からもみを取りました。お米を作るには大変な手間がかかることがわかりました。



○3年生道徳科研究授業

大学連携学力向上研修の一環で、A先生が3年生で道徳科の研究授業を行いました。題材は「高く遠い夢」、三浦雄一郎さんがエベレスト登山を成功させるまでのお話です。3年生の皆さんは、タブレットを活用しながら、落ち着いた態度で一生懸命授業に取り組んでいました。

学習の最後に、夢をかなえるために自分が大切にしていきたいことを考えることができました。



10月の行事予定

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1日(土) 南部Bブロック新人大会 | 14日(金) 図書館サポーター来校 |
| 2日(日) 南部Bブロック新人大会 | 17日(月) 市中駅伝大会 |
| 家庭人権学習の日 | 18日(火) キャリア教育講演会 |
| 4日(火) ALT来校 | 20日(木) 学校安全の日 |
| 5日(水) 第一回基礎学力テスト(3年) | 若竹ふれあい子ども会 |
| 実力テスト(1・2年) | 21日(金) ひまわり号来校 |
| 6日(木) 前期終業式 | 図書館サポーター来校 |
| スクールカウンセラー来校 | 22日(土) 福中祭(午後) |
| 若竹ふれあい子ども会 | 25日(火) ピロリ菌検査回収(3年) |
| 7日(金) 秋季休業日(~10日) | 26日(水) ALT来校 |
| 8日(土) 南部Bブロック新人大会 | 27日(木) スクールカウンセラー来校 |
| 11日(火) 後期始業式 | 若竹ふれあい子ども会 |
| 13日(木) 運動会(午後) | 28日(金) 図書館サポーター全校読み聞かせ |
| スクールカウンセラー来校 | 31日(月) 人権劇上演(午後) |
| 14日(金) 運動会予備日 ALT来校 | 第2回学校運営協議会 |

*裏面に11月行事予定を掲載。

11月の行事予定

1日(火) 市中学校音楽祭	19日(土) 福井町文化祭
5日(土) 市学童展 県駅伝大会	20日(日) 福井町文化祭
6日(日) 市学童展 家庭人権学習の日	26日(土) 授業参観 人権講演会
7日(月) 振替休業日(10月22日分)	リサイクル品回収
16日(水) 第二回基礎学力テスト (3年)	28日(月) 振替休業日

○市音楽祭

11月1日の市音楽祭では、生徒たちが選んだ「水平線」(back number)を椿町中学校の皆さんと一緒に合唱します。コロナ禍のため、3年ぶりの舞台発表となります。

音楽祭に向けて、昼休みに合唱練習をしています。椿町中学校とも、2回一緒に練習する予定です。

残念ながら、今回の音楽祭は無観客で、保護者の皆さんに見ていただくことはできませんが、舞台に立ったり市内の中学生の演奏を聴いたりという体験ができると思います。

合唱曲の「水平線」。初めてこの曲を知り、とてもいい歌詞だなあと感じました。共感したりもの悲しい風景が浮かんだり……。特に出だしの4行が好きです。ドキッとさせられます。皆さんのお気に入りほどのレーズですか？自分の気持ちも歌詞にのせ気持ち良く歌ってください。



水 平 線

作詞・作曲 清水依与吏
編曲 N.Obayashi

出来るだけ嘘はないように
どんな時も優しくあれるように
人が痛みを感じた時には
自分のことのように思えるように
正しさを別の正しさで
失くす悲しみにも出会うけれど
水平線が光る朝に
あなたの希望が崩れ落ちて
風に飛ばされる欠片に
誰かが綺麗と呟いてる
悲しい声で歌いながら
いつしか海に流れ着いて 光って
あなたはそれを見るでしょう

自分の背中は見えないのだから
恥ずかしがらず人に尋ねるといい
心は誰にも見えないのだから
見えるものよりも大事にするといい
毎日が重なることで
会えなくなる人も出来るけれど
透き通るほど淡い夜に
あなたの夢がひとつ叶って
歓声と拍手の中に
誰かの悲鳴が隠れている
耐える理由を探しながら
いくつも答えを抱えながら 悩んで
あなたは自分を知るでしょう

誰の心に残ることも
目に焼き付くこともない今日も
雑音と足音の奥で
私はここだと叫んでいる

水平線が光る朝に
あなたの希望が崩れ落ちて
風に飛ばされる欠片に
誰かが綺麗と呟いてる
悲しい声で歌いながら
いつしか海に流れ着いて 光って
あなたはそれを見るでしょう
あなたはそれを見るでしょう



コバルトブルーの空がきれいです。読書の秋です。
歌集「滑走路」萩原慎一郎作 発行 公益財団法人角川文化振興財団 2017年
32歳で亡くなった彼が遺した歌集。素直に心に響いてきます。

- ・ 今日願ひ明日も願ひあきつても願ひ未来は変わってゆくさ
- ・ 風景画抱えて眠るように ああ あの青空を忘れたくない
- ・ いつの日もきみの本心見えなくてジェットコースターの浮き沈みあり
- ・ 今日という日を懸命に生きてゆく蟻であつても僕であつても
- ・ まだ蒼い僕の言葉が完熟のトマトみたいになればいいのに
- ・ 挫折などしたくはないが挫折することはしばしば 東京をゆく

……気がついたら、十七歳の高校生だったばくも三十二歳の社会人となった。でも、思い通りの人生を歩んでこれたかというところ、そうではない。むしろ不本意の十五年間だった。もちろん、短歌だけについて言えば、そんなことはないのだけれど、不本意な十五年間だったことは、間違いない。(中略) 中学受験で成功して前途洋々たる未来が待っていることを合格発表の日には、確信していた。だが、中学に入學してぼくを待っていたのは、試練の日々だった。 野球が好きで(今でも大好きなのだが) 野球部に入部した。そして、中学二年の秋には、退部した。というか、練習に参加しなくなり、自然消滅した。にもかかわらず、野球部に所属していた期間に負ったこのころの傷は深いものであった。 そういったこともあり、短歌はぼくのこのころの叫びを受け止めてくれる器であつたことは、間違いない。…… 「あとがき」より